**職務経歴書**

2025年4月1日現在

佐藤 真由美

**■職務要約**

　総合病院および地域密着型病院で通算8年間、急性期・回復期病棟にて看護師として勤務しました。急性期病棟では救急搬送患者の初期対応や術後管理を通じて、迅速かつ正確な処置能力を習得しました。回復期病棟ではADL向上を目的としたリハビリ支援や家族指導に注力し、患者様やご家族から信頼を得ました。急性期から在宅移行支援までの幅広い経験を活かし、貴院の病棟で安全かつ質の高い看護を提供いたします。

**■職務経歴**

医療法人〇〇会○○総合病院（2017年4月～2022年3月／正社員／病床数500床）  
診療科：内科、外科、整形外科、循環器科、脳神経外科、小児科、産婦人科、救急科 ほか

配属先：外科・整形外科混合病棟（急性期／50床）

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 職務内容 |
| 2017年4月〜2022年3月 | 【担当業務】 ・術前・術後の観察、創部処置、点滴管理 ・救急搬送患者の受け入れ、初期対応 ・医師の診療補助、緊急時の対応 ・電子カルテ入力、バイタルサインの記録 ・カンファレンスでの情報共有と看護計画作成 【心がけたこと】 術後合併症やせん妄を防ぐため、患者様への声かけや環境調整を欠かさず行いました。 【学んだこと】 急性期では一瞬の判断と多職種連携が患者様の安全に直結することを学びました。 |

医療法人〇〇会△△病院（2022年4月～現在／正社員／病床数200床）  
診療科：内科、外科、整形外科、リハビリテーション科、眼科、耳鼻咽喉科 ほか

配属先：回復期リハビリテーション病棟（45床）

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 職務内容 |
| 2022年4月〜現在 | 【担当業務】 ・脳梗塞や大腿骨骨折などリハビリ患者の全身管理 ・食事・排泄・移動などの日常生活動作の支援 ・服薬管理や合併症予防のための観察と記録 ・退院支援計画書の作成、家族への介護指導 ・リハビリスタッフ・医師との連携によるケア実践 【心がけたこと】 患者様の小さな変化を見逃さず、リハビリスタッフや医師と密に情報を共有しました。 【学んだこと】 在宅復帰を目指す患者様とご家族に寄り添い、共に回復の喜びを分かち合うことが看護の大きなやりがいであると実感しました。 |

**■活かせる資格・スキル**

・正看護師免許（2017年3月取得）  
・多職種と連携しながら患者・家族の不安を和らげるコミュニケーション力  
・急患やイレギュラー対応にも冷静に判断できる精神力

**■自己PR**

　私の強みは、患者様とご家族の不安を和らげる丁寧なコミュニケーションができることです。急性期病棟では、救急搬送直後の不安が強い患者様に対して、処置の合間にも必ず説明を行い「あなたの声を聞くと落ち着く」と言っていただきました。回復期病棟では、退院前にご家族へ介助方法を繰り返し指導し「安心して在宅に戻れる」と感謝の言葉をいただいた経験があります。これらを通じ、迅速かつ正確な対応とともに、相手に寄り添う姿勢を大切にしてきました。今後はこの強みを活かし、貴院の病棟で患者様の安全と早期回復を支え、チームに貢献してまいります。